

【ポストドク研究員 募集】

持田研究室

(熊本大学 大学院先導機構 発生再生医学分野)

【概要】

2010年に立ち上げた当研究室では、主にアフリカツメガエル(*Xenopus laevis*)の卵抽出液と生化学的手法を用いて、細胞周期を駆動するリン酸化の制御について研究を行っています。出来たての研究室ですが、脱リン酸化酵素の解析テクニックなど、他にはない強みもあります。また隣接する発生医学研究所とのつながりもあり、多分野の研究者との交流も頻繁です。研究室では、可能な限り雑用を減らすようサポート致します。

【参考文献】

- (1) 実験医学 2011年3月号 p579-581 カレントトピックス
- (2) Mochida S. et al., *Science* (2010) 330, 1670-1673
- (3) Mochida S. et al., *EMBO J.* (2009) 28, 2777-2785

【待遇と着任時期】

待遇は熊本大学の規定に準じ、任期2年+2015年3月まで延長の可能性あり
着任は2012年5月以降早い時期

【応募書類】

C.V.、業績リスト、主要論文コピー（2報まで）、これまでの研究内容と今後の抱負や計画（A4一枚以内）、応募者を良く知る2名の紹介状。
以上を各1部、電子メール（紹介状のみ郵送）にてお送り下さい。

* 選考にあたっては、熊本にてセミナーをお願いすることがあります。その場合、旅費の一部は当方にて負担致します。また採用者が決定次第、募集は終了します。

【問い合わせ先】

持田 悟

Tel: 096-373-6819、e-mail: mochida@kumamoto-u.ac.jp

研究室 HP: <http://www.cellcyclecontrol.jp>